



# 「虔(つつしみ)賢(かしこく)健(すこやかに)・459」

編集 主幹教諭 池邊 頼人

## 学校教育目標

「ふるさと・人・命」を大切に、夢や目標に向かい粘り強く努力する児童の育成



## 「更なる成長と夢の実現を願って！」

水俣第一小学校長 光山 忠

### コロナ禍の一年、新たな学びも！

やわらかな春の光に、桜も一斉に開花し、菜の花の色は鮮やかさを増してきました。一日一日と春の足音を感じさせる時期になりました。春は、新型コロナウイルスの影響を受けることなく確実に訪れ、その陽気に植物の生長や動きも活発になってきています。一方、私たちはこの一年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために大きな影響を受け続けてきました。毎時間の授業を始め学校行事、児童会活動等、様々な対応が必要となり結果的に「制限」「中止」が何度もありました。

しかし、これらの対応をしながら、新たに得たこともたくさんあります。もっとも驚くべきことは、マスク着用、手洗い、換気の徹底により、インフルエンザの流行、というより、インフルエンザの発症が「0」に抑えられたことだと思います。また、三密を避けるために始まった図書館利用時間の割り振りは、各学級の意図的な図書館利用を促進し、一人平均年間100冊を超える貸出冊数となりました。ICT活用、GIGA構想などが推進される現在、「本を手にとって本の重みを感じながら読む」「登場人物の心の動きを想像しながら読む」「知りたいことを手元で繰り返し確認する」等、読書ならではの経験を増やすことができたのは、今後の一小の子供たちの成長に必ず良い影響があると思います。

その他にも、運動会や修学旅行、集団活動教室、リモートでの集会など工夫すれば実現できることを学ぶことができました。同時に、これまで当たり前であったことが実は当たり前ではなく、「有難い」ことであったことも学んだ一年でした。

また、今年度は学校教育目標を「『ふるさと・人・命』を大切に、夢や目標に向かい粘り強く努力する児童の育成」とし、昨年度設定した「粘り強く学ぶ力」「段取りをつける力」「問える力」(重点的に取り組む身に付けさせたい資質・能力)という3つの力を育成することが大きなテーマでした。

今年度は、算数科授業をとおして育成に取り組んできましたが、これからますます激しく変化する社会において、一小っ子がしなやかにたくましく生き抜いていくためには、この3つの力の育成は今後も重要です。来年度以降も、授業・学校行事等をとおして育てていきたいと思えます。

同時に、いつ終息するのか見えない新型コロナウイルス感染症と向き合いながら、教育活動の充実を図っていかねばなりません。今年度当初は、先が全く見えない状況下で「できない」ことが多くなりましたが、後には「何ができるか」「どうすればできるのか」という考え方に変化してきました。コロナ禍の中でどう生き抜くのか、その力を子供たちとともに身に付けてきたように思います。

今後も「何のために」という目的を明確に持ち「何ができるのか」「どうすればできるのか」という視点で、学校教育活動を充実させていきたいと考えています。

結びに、ご協力、ご支援をいただきました保護者・地域の皆様に感謝申し上げますとともに、巣立ちゆく卒業生と、これからの一小を支える在校生の更なる成長を願ってご挨拶とさせていただきます。

一年間、誠にありがとうございました。





## 仲間と一緒に過ごした日々を胸に



### 6年 卒業に向けて

3月9日(火)、卒業記念の愛校作業として、大運動場への土入れや整地・枕木のペンキ塗り、小運動場の側溝の掃除を行いました。約2時間の作業でしたが、それぞれの仕事を楽しみながら、最後まで丁寧に作業する卒業生の姿は、とても頼もしく感じられました。運動場を見た5年生からは、「運動場が明るくなりましたね」という感想があったそうです。6年生が運動場を使う期間はあとわずかですが、後輩たちが過ごしやすいように環境を整えることができ、充実した活動となりました。ご来校の際には、子供たちが整備した運動場やベンチをぜひご覧ください。



### 卒業を迎えるにあたって 担任より

#### 【6年1組担任:米良美穂】

今年は、今まで当たり前だと思っていたことが、どれだけ「有り難い、奇跡のようなもの」だったのかと思ひ知らされた一年でした。皆さんとの奇跡的な出会いにも感謝しています。たくさんの思い出を「ありがとう」。これからも応援しています。

#### 【6年2組担任:仁禮友裕】

運動会や修学旅行など、思い出深い行事もありましたが、一番楽しかったのは普段の授業や休み時間の会話です。明るく素直な6年生との何気ない会話は、とても幸せな時間でした。1年間ありがとう！

#### 【なかよし2組:徳永 極】

卒業おめでとうございます。卒業にあたって好きな言葉を贈ります。「笑う門には、福来る」笑顔は、福をもたらし、自分だけでなく、周りも幸せな気分になります。中学校生活を笑顔で送れるといいですね。明るい未来を祈っています。

#### 【なかよし4組:松岡雅文】

今年度は、新型コロナウイルスのため、学校でも我慢することが多かった1年だったと思います。そんな中でも、毎日の学校生活を全力で取り組んでいる6年生は、とても頼もしかったです。卒業おめでとう。

### 教育広報誌「ばとん・ぱす」

熊本県教育委員会から、教育広報誌の最新号「ばとん・ぱす vol.56」が発行されています。

QRコードはこちらから→



### 卒業証書授与式



#### 【予行練習】

3月16日(火)、卒業証書授与式の予行練習を行いました。子供たちは、厳粛な節目ある式であることをイメージしながら、入退場や卒業証書の受け取り、呼びかけ等、真剣に行っていました。

今年は5年生も在校生代表として参加し、卒業式の雰囲気味わいました。



＜予行練習の様子＞

#### 卒業生保護者の皆様へ

お子様のご卒業おめでとうございます。職員一同、心よりお祝い申し上げます。今回卒業生、保護者、教職員での式となりますが、卒業生にとって新しい生活への希望と意欲を持たせる式にしていきたいと思っております。ご協力よろしくお願いたします。

### 図書貸出冊数 新記録

令和2年度の図書室貸出冊数は、総計4万8385冊(一人当たり106冊)で、図書館管理システム「隆2」(バーコードでの本の管理)が導入されてから過去最高となりました。1年間、全児童で読書に親しんだ結果です。現在貸し出した本の手入れも行っていきます。

来年度も図書室を利用し、たくさん本を読んでもらいたいと思います。

